

## 3) 専門科目群

専門科目群は、学科基礎科目、文化論・比較文化系、文学・語学系、歴史・思想系、応用科目、修了科目、演習科目（以上、表4）からなっている。

表4 専門科目群

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修形態	教職	備考	
			必修	選択	春学期	秋学期	その他					
専門科目群	CHRI-J-300	キリスト教文化論A	2		○			3			○印週1回授業 ◎印週2回授業	
	CHRI-J-300	キリスト教文化論B	2			○		3				
	AREA-J-200	埼玉学	2			○		2				
	JPCL-J-100	日本文化概論	2		○			1				オムニバス
	CRED-J-100	ライフデザイン・良く生きるA	2		○			1				オムニバス
	CRED-J-100	ライフデザイン・良く生きるB	2			○		1				一部オムニバス
	JPLI-J-100	文章表現法	2		○	○		1		必		
	JPLI-J-100	日本語学概説	4			◎		1～		必		
	JLIT-J-100	日本文学概説	4		◎			1～		必		
	JHIS-J-100	日本史概説A	2		○			1～				
	JHIS-J-100	日本史概説B	2			○		1～				
	JPLI-J-100	日本語教育概論	4		◎			1～				「日本語教員養成課程」必修
	JLIT-J-100	古典読解A	2			○		1・2				} 願として、学生のうちに履修すること A群 6単位選択必修
	JLIT-J-100	古典読解B	2		○			1・2				
	JLIT-J-100	近現代文学読解	2				休講	1・2				
	PHIL-J-100	日本思想入門	2		○			1・2				
	JPCL-J-100	日本文化入門	2			○		1・2				
	PHIL-J-100	日本思想概説	4				休講	1～				
	CMPC-J-100	相関文化	2		○			1～				
	CMPC-J-100	比較文化概論	4				休講	1～				
	CMPC-J-100	文化交流史(アジアと日本)	4		◎			1～				隔年開講
	JPCL-J-100	地域と芸術文化	2				休講	1～				人数制限20名
	JPCL-J-100	日本の芸能・工芸A	2				休講	1～	実習			隔年開講 人数制限40名
	JPCL-J-100	日本の芸能・工芸B	2		*		集中	1～	実習			隔年開講 人数制限40名
	JPCL-J-100	日本の芸能・工芸C	2		○			1～				人数制限20名
	JPCL-J-100	日本の芸能・工芸D	2			○		1～				人数制限40名
	AREA-J-100	旅行業界論	2		○			1～				人数制限50名
	COMM-J-100	出版と編集	4		◎			2～				
	COMM-J-100	放送文化	4			◎		2～				
	COMM-J-100	ナレーション	2			○		1～				人数制限20名
JPCL-J-100	身体と表現	2				休講	1～			人数制限40名、隔年開講		
JLIT-J-100	文芸(創作)A	4			◎		1～			B群 4単位選択必修 人数制限20名		
JLIT-J-100	文芸(創作)B	2		○			1～			人数制限20名		
COMM-J-100	企画制作	2			○		1～			人数制限20名		
COMM-J-100	日本語表現法(ディベート)	2		*		集中	2～		必	人数制限40名		
JPCL-J-100	書道	2		◎	◎		1～	実習	選	人数制限30名 中免必修		
CCOM-J-200	国際交流と多文化共生	2			○		2～			人数制限30名		
CCOM-J-100	海外文化交流研修(アジア)A	2				閉講	1～		選			
CCOM-J-200	海外文化交流研修(アジア)B	2				閉講	1～					
文化論・比較文化系	JPCL-J-200	日本の演劇	4		◎			2～				
	JPCL-J-200	日本の美術	4			◎		2～				
	JPCL-J-200	日本の音楽	4		◎			2～				
	JPCL-J-200	日本の民俗	4				休講	2～				
	JPCL-J-200	日本のポップ・カルチャー	4			◎		2～				
	EACL-J-200	映像文化	4				休講	2～			隔年開講	
	EACL-J-200	グローバル映像文化	4				休講	2～			隔年開講	
	SOCL-J-200	女性学	4		◎			2～				
	CHCL-J-200	子どもと文化	2			○		2～				
	CCOM-J-200	異文化間コミュニケーション	4				休講	2～				
	SOCL-J-100	社会調査入門	2		○			1～				
	SOCL-J-100	社会調査の方法	4			◎		1～				
	SOCL-J-200	社会統計学の基礎	2		○			2～				

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修形態	教職	備考 ○印1回授業 ◎印2回授業	
			必修	選択	春学期	秋学期	その他					
文化論・比較文化系	SOCL-J-200	量的データ解析の方法		2			○		2～			
	SOCL-J-300	社会調査実践Ⅰ		2		○			2～		「社会調査の方法」を修得済であること	
	SOCL-J-300	社会調査実践Ⅱ		2			○		2～			
	SOCL-J-100	文化の社会学		4				休講	1～			
	EACL-J-200	比較文学		4					2～		隔年開講	
	EACL-J-200	翻訳文化論		4					2～		隔年開講	
	CMPC-J-100	文化交流史(欧米と日本)		4					2～			
	CCOM-J-200	文化人類学		4		◎			2～			
	CCOM-J-200	海外文化交流研修(欧米)		2					閉講	2～		
	CCOM-J-300	韓国文化演習		4		*		集中	1～	演習	韓国啓明大学校夏期セミナー	
	CCOM-J-200	文化とグローバルイゼーション		4					閉講	2～		
	CCOM-J-200	文化交流研究(東アジア)		4					閉講	3～		
	JPCL-J-300	日本文化特殊講義		4		◎				3～	*	
	CMPC-J-300	比較文化特殊講義①		4					休講	3～	* 隔年開講	
CMPC-J-300	比較文化特殊講義②		4					休講	3～	* 隔年開講		
CCOM-J-300	Intercultural Communication		4					休講	2～	JSP科目		
文系	JLIT-J-100	日本文学史(上代・中古)		4			◎		1～			
	JLIT-J-100	日本文学史(中世・近世)		4			◎		1～			
	JLIT-J-100	日本文学史(近現代)		4			◎		1～		必	
	JLIT-J-200	日本文学研究と批評(古典①)		4		◎			2～			
	JLIT-J-200	日本文学研究と批評(古典②)		4			◎		2～			
	JLIT-J-200	日本文学研究と批評(近現代①)		4		◎			2～			
	JLIT-J-200	日本文学研究と批評(近現代②)		4				休講	2～			
	JLIT-J-200	日本文学の中のキリスト教A		2					休講	2～		隔年開講
	JLIT-J-200	日本文学の中のキリスト教B		2		○			2～		隔年開講	
	JLIT-J-200	児童文学		4		◎			2～			
	LING-J-200	言語学概論		4			◎		2～			
	LING-J-200	対照言語学		4		◎			2～			
	LING-J-200	言語文化論		4		◎			2～		隔年開講	
	LING-J-200	心理言語学		4		◎			2～			
FRLN-J-200	古典日本語Ⅰ		2		◎			2～	演習			
FRLN-J-200	古典日本語Ⅱ		2		◎			2～	演習			
WLIT-J-100	中国文学		4			◎		1～		選		
WLIT-J-100	訓読学		4		◎			1～		必		
WLIT-J-100	漢文学概説		4		◎			1～		必		
JPLI-J-200	日本語学(文法)A		2		○			2～				
JPLI-J-200	日本語学(文法)B		2			○		2～				
JPLI-J-200	日本語学(音声・音韻)A		2			○		2～				
JPLI-J-200	日本語学(音声・音韻)B		2				閉講	2～				
LING-J-200	言語使用と社会		2			○		2～				
CCOM-J-100	韓国語コミュニケーション		2				休講	2～	演習	韓国語Ⅰを修得済であること		
CCOM-J-100	中国語コミュニケーション		2				休講	2～	演習	中国語Ⅰを修得済であること		
JPLI-J-100	日本語教授法講義		4			◎		1～				
JPLI-J-200	日本語教授法演習		2			◎		2～	演習	注1 「日本語教授法講義」を修得済みであること		
JPLI-J-300	日本語教育実習(117生用)		1		○			3～	実習	注2 「日本語教育概論」・「日本語教授法講義」・「日本語教授法演習」を修得済みであること		
JPLI-J-300	日本語教育実習(118生用)		2		◎			3～	実習	注2 「日本語教育概論」・「日本語教授法講義」・「日本語教授法演習」を修得済みであること		
JPLI-J-200	日本語教材・教具論		2		○			2～				
LING-J-200	言語とグローバル化社会		4		◎			2～		隔年開講		
JLIT-J-300	日本文学特殊講義①		4			◎		3～		*		
JLIT-J-300	日本文学特殊講義②		4		◎			3～		*		
JPLI-J-300	日本語学特殊講義		4				休講	3～		*		
LING-J-300	言語学特殊講義		4				休講	3～		* 隔年開講		
LING-J-200	Language in Society		4				休講	2～		JSP科目、履修時TOEFLスコアまたはTOEICスコアを提出		
LING-J-200	Theory of Language & Culture		4				休講	2～		JSP科目		
JLIT-J-200	Japanese Literature		4				休講	2～		JSP科目		

※ 特殊講義の中から1科目4単位以上選択必修

注1 「日本語教授法講義」を修得済みであること

注2 「日本語教育概論」・「日本語教授法講義」・「日本語教授法演習」を修得済みであること

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修形態	教職	備考		
			必修	選択	春学期	秋学期	その他						
専門	歴史	JHIS-J-200	日本史の研究(古代史特論)	2	○			2～			2017年度入学生用		
		JHIS-J-200	日本史の研究(中世史特論)	2		○		2～					
		JHIS-J-200	日本史の研究(近世史特論)	2	○			2～					
		JHIS-J-200	日本史の研究(近代史特論)	2	○			2～					
		JHIS-J-200	日本史の研究(現代史特論)	2		○		2～					
		JHIS-J-200	日本史の研究(キリスト教史特論)	2				閉講	2～				
		JHIS-J-200	日本史の研究(源平動乱史特論)	2				閉講	2～				
		JHIS-J-200	日本史の研究(南北朝動乱史特論)	2				閉講	2～				
		JHIS-J-200	日本史の研究(戦国時代史特論)	2				閉講	2～				
	思想	JHIS-J-200	日本史の研究(幕末維新史特論)	2				閉講	2～				
		JHIS-J-200	歴史と文化	4	◎			2～					
		JHIS-J-200	歴史と社会	4		◎		2～					
		PHIL-J-200	日本の思想(神道・国学)	2				休講	2～				
		PHIL-J-200	日本の思想(儒教)	2		○		2～					
		PHIL-J-200	日本の思想(仏教)	2	○			2～					
		PHIL-J-200	日本の思想(キリスト教)	2	○			2～					
		PHIL-J-200	比較宗教学	4		◎		2～					
		PHIL-J-200	中国思想	4	◎			2～					
	系	JHIS-J-300	日本史特殊講義	4	◎			3～				※	
		PHIL-J-300	日本思想特殊講義	4				休講	3～			※	
		JHIS-J-200	Japanese History	4				休講	2～			JSP科目	
		科目	TETR-J-100	教えるための現代文A	2				休講	2～		選必	隔年開講、注3
			TETR-J-200	教えるための現代文B	2	○			2～	選必		隔年開講、注3	
			TETR-J-100	教えるための古典Ⅰ	2	○			2～	必		注4	
			TETR-J-200	教えるための古典Ⅱ	2		○		2～	必		注5	
			TETR-J-300	教えるための古典Ⅲ	2	○			3～	選		注6	
			TETR-J-300	教えるための古典Ⅳ	2		○		3～	選		注7	
	TETR-J-200		キリスト教と学校教育	2	○			2～	選	オムニバス			
	TETR-J-300		介護等体験及び事前事後指導	2		*	集中	3	実習	選		中免必修	
	LIS-J-200		生涯学習概論	2	○			2～					
	LIS-J-200		図書館情報学概論	2	○	○		2～					
	科目	LIS-J-200	図書館サービス概論	2	○			2～					
		LIS-J-200	情報メディア史	2		○		2～					
JPCL-J-400		日本文化特論	2				閉講						
INTD-J-300		インディペンデント・スタディA	4				1～						
INTD-J-300		インディペンデント・スタディB	2				1～						
INTD-J-200		インディペンデント・スタディC	1				1～						
INTD-J-200		インディペンデント・スタディD	1				1～						
群		JPCL-J-400	日本文化総論A	2				閉講	4				
		JPCL-J-400	日本文化総論B	2				閉講	4				
		JPCL-J-400	卒業レポートA(言語①)	2	○			4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(言語②)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(言語③)	2	○			4						
	JPCL-J-400	卒業レポートA(比較文化 アジア①)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(比較文化 アジア②)	2	○			4						
	JPCL-J-400	卒業レポートA(比較文化 欧米)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(古典文学①)	2	○			4						
	JPCL-J-400	卒業レポートA(古典文学②)	2				休講	4					
了科	JPCL-J-400	卒業レポートA(近現代文学①)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(近現代文学②)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(歴史①)	2	○			4						
	JPCL-J-400	卒業レポートA(歴史②)	2	○			4						
	JPCL-J-400	卒業レポートA(思想①)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(思想②)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(思想③)	2				休講	4					
	JPCL-J-400	卒業レポートA(思想④)	2				休講	4					

注3 2年生以上で、国語科教育法Ⅰを修得済みか、並行履修のこと

注4 国語科教育法Ⅰと並行履修のこと

注5 教えるための古典Ⅰ・国語科教育法Ⅰを修得済みで国語科教育法Ⅱと並行履修のこと

注6 教えるための古典Ⅱ・国語科教育法Ⅱを修得済みで国語科教育法Ⅲと並行履修のこと、中免必修

注7 教えるための古典Ⅲ・国語科教育法Ⅲを修得済みで国語科教育法Ⅳと並行履修のこと、中免必修

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修形態	教職	備考 ○印適1回授業 ◎印適2回授業			
			必修	選択	春学期	秋学期	その他							
専 門 目	科 目	JPCL-J-400	卒業レポートA(思想②)	2	○			4			選択必修(卒業研究Ⅱのクラスに自動登録)  卒業論文提出の場合はA・B通して選択必修。ただし卒業論文提出により6単位修得の場合は、当科目の2単位は重複して認定されない。いずれの場合も、卒業時に単位認定される。			
		JPCL-J-400	卒業レポートA(思想③)	2	○			4						
		JPCL-J-400	卒業レポートA(近現代文化①)	2	○			4						
		JPCL-J-400	卒業レポートA(近現代文化②)	2	○			4						
		JPCL-J-400	卒業レポートA(近現代文化③)	2	○			4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(言語①)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(言語②)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(言語③)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(比較文化 アジア①)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(比較文化 アジア②)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(比較文化 欧米)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(古典文学①)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(古典文学②)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(近現代文学①)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(近現代文学②)	2			休講	4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(歴史①)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(歴史②)	2		○		4						
		JPCL-J-400	卒業レポートB(思想①)	2			休講	4						
		演 習 目 群	科 目	JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(言語①)	1	○			2		演習		同一名称のⅠ・Ⅱを付した2科目2単位選択必修
				JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(言語②)	1			休講	2		演習		
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(言語③)			1	○			2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(比較文化①)			1			休講	2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(比較文化②)			1			休講	2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(比較文化③)			1	○			2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文学①)			1	○			2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文学②)			1			休講	2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文学③)			1			休講	2	演習					
JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文学④)			1			休講	2	演習					
演 習 目 群	科 目	JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(歴史・思想①)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(歴史・思想②)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(歴史・思想③)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(歴史・思想④)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(歴史・思想⑤)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文化①)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文化②)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文化③)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅰ(文化④)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(言語①)	1		○		2	演習					
演 習 目 群	科 目	JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(言語②)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(言語③)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(比較文化①)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(比較文化②)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(比較文化③)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(文学①)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(文学②)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(文学③)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(文学④)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想①)	1		○		2	演習					
演 習 目 群	科 目	JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想②)	1	○			2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想③)	1			休講	2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想④)	1	○			2	演習					
演 習 目 群	科 目	JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想⑤)	1		○		2	演習					
		JPCL-J-200	専門演習Ⅱ(歴史・思想⑤)	1		○		2	演習					

科目区分	科目ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期			対象学年	履修 試験	教職	備考
			必修	選択	春学期	秋学期	その他				
専 門 科 目 群	演	JPCL-J-200 専門演習Ⅱ(文化①)		1			○	2～	演習		同一名称のⅠ・Ⅱを付した2科目2単位選択必修
		JPCL-J-200 専門演習Ⅱ(文化②)		1			休講	2～	演習		
		JPCL-J-200 専門演習Ⅱ(文化③)		1			○	2～	演習		
	JPCL-J-200 専門演習Ⅱ(文化④)		1			○	2～	演習			
	習	JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(言語①)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(言語②)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(言語③)		1	○			3～	演習		
	科	JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(比較文化 アジア①)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(比較文化 アジア②)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(比較文化 欧米)		1			休講	3～	演習		
	目	JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(古典文学①)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(古典文学②)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(近現代文学①)		1			休講	3～	演習		
	群	JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(近現代文学②)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(歴史①)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(歴史②)		1	○			3～	演習		
	目	JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(思想①)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(思想②)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(思想③)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(近現代文化①)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(近現代文化②)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅰ(近現代文化③)		1	○			3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(言語①)		1			○	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(言語②)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(言語③)		1			○	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(比較文化 アジア①)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(比較文化 アジア②)		1			○	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(比較文化 欧米)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(古典文学①)		1			○	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(古典文学②)		1			休講	3～	演習		
		JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(近現代文学①)		1			休講	3～	演習		
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(近現代文学②)		1			休講	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(歴史①)		1			○	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(歴史②)		1			○	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(思想①)		1			休講	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(思想②)		1	○			3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(思想③)		1			○	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(近現代文化①)		1			○	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(近現代文化②)		1			○	3～	演習			
	JPCL-J-300 卒業研究Ⅱ(近現代文化③)		1			○	3～	演習			
	TETR-J-400 教職演習A		1				休講	2～	演習	隔年開講	
	TETR-J-400 教職演習B		1				○	2～	演習	隔年開講	

## 1. 教職課程について

1 年次終了時の修得単位数が30単位数に満たない者は履修できない。「国語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」および「教えるための古典Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については次のように履修する。

- ① 「教えるための古典Ⅰ」は「国語科教育法Ⅰ」と同時に履修すること。
- ② 両科目とも修得できた者のみが、「国語科教育法Ⅱ」を履修することができる。
- ③ ただし、「国語科教育法Ⅱ」は「教えるための古典Ⅱ」と同時に履修し、修得しなければならない。
- ④ 「国語科教育法Ⅰ・Ⅱ」および「教えるための古典Ⅰ・Ⅱ」を修得できた者のみが、「国語科教育法Ⅲ」を履修することができる。
- ⑤ 「国語科教育法Ⅲ・Ⅳ」および「教えるための古典Ⅲ・Ⅳ」の履修も「国語科教育法Ⅰ・Ⅱ」および「教えるための古典Ⅰ・Ⅱ」と同様とする。

## 2. 演習科目について

演習科目は、専門演習と卒業研究からなる。専門演習と卒業研究は共に選択必修科目である。

- ① 「専門演習Ⅰ」の履修は2年次春学期であるが、1年次秋学期の事前登録によって履修クラスが決定する。
- ② 「卒業研究Ⅰ」の履修は3年次春学期であるが、2年次秋学期の事前登録によって履修クラスが決定する。
- ③ 「専門演習Ⅰ」および「卒業研究Ⅰ」の事前登録日時や選考方法等については、掲示ならびにガイダンスで周知するので、必ず事前登録をおこなうこと。
- ④ 「専門演習Ⅱ」の履修クラスは原則として「専門演習Ⅰ」、「卒業研究Ⅱ」の履修クラスは原則として「卒業研究Ⅰ」と同じである。
- ⑤ 「卒業研究」を履修する者は、「専門演習Ⅰ・Ⅱ」を履修し、単位を修得していること。
- ⑥ 春学期に演習科目Ⅰの単位を修得できなかった場合、秋学期は単位なしで演習科目Ⅱを聴講することが望ましい。

秋学期に演習科目Ⅱの単位を修得できなかった場合、翌年度春学期は単位なしで演習科目Ⅰを聴講することが望ましい。

## 3. 修了科目について

4年間の学びを総括するために、4年次に設定してある修了科目の日本文化総論A・B か卒業論文のいずれかを履修することが望ましい。また、卒業レポート2単位以上を選択必修とする。(第一ゼミ・第二ゼミ履修者は、双方のゼミで卒業レポートを作成する。)なお、卒業レポートを履修するには、少なくとも卒業研究Ⅰの単位を修得済みでなければならない。

#### 4. 卒業論文について

卒業論文は、卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の継続的指導を受けたと認められ、規定枚数(400字詰原稿用紙換算50枚以上)に達した、一定水準以上の論文を提出した場合6単位与えられる制度である。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、卒業研究の単位を修得後、指定期間に所定用紙にて教育支援課に願い出ること。卒業論文登録の機会は、4年次春学期、4年次秋学期の合計2回ある。いずれかの機会に必ず登録をすること。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないので注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間(卒業年度秋学期の13週目)に教育支援課窓口に提出しなければならない。春学期卒業予定者は春学期の13週目の提出を認める。  
(ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。)
- ③ 卒業論文は主査の教員が、口述試験を経て審査を行い、評価を決めるものとする。
- ④ 卒業レポートA・Bを通して履修することを提出条件とする。

ただし、卒業論文提出により6単位取得の場合は卒業レポートBの2単位は重複して認定されない。いずれの場合も、卒業時に単位認定される。

#### 5. インディペンデント・スタディについて

文化への関心・理解を深める、あるいは体験・表現を実践するための有益なプログラムに参加・参画した場合、「インディペンデント・スタディ」として、4単位、2単位、1単位いずれかの単位修得が可能である。単位修得を希望する者は、「Independent study 単位認定に関する内規」に従い、事前に学長に申請書を提出し、学科会の許可を経て事前指導を受ける。事後、そのプログラム内容により単位が認定される。

#### 6. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次終了時点において在学期間(注1)が6セメスター以上(2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上)で、総修得単位数76単位以上でなければならない。

(注1) 休学期間は在学期間に含まない。